

【様式】

平成28年度 学校マネジメントシート

学校名 (いなべ総合学園高等学校)

1 目指す姿

(1) 目指す学校像		<p>自主自律のもと「生徒一人一人の能力の伸長」と「教職員の達成感」を常に追い求め、地域の人々に信頼される学校を目指します。</p>
(2)	育みたい 児童生徒像	<p>○心身ともに健康で、自己実現に向け主体的に学習や部活等、教育活動に取り組んでいます。</p> <p>○人間関係力があり、チームとして活動ができます。</p>
	ありたい 教職員像	<p>○言葉だけでなく、自らの行いからも教え育てます「率先垂範」。</p> <p>○仕事にやりがいを感じ、生徒の成長を自らの喜びとします。</p>

2 現状認識

(1) 学校の価値を提供する相手とそこからの要求・期待	<p>〈生徒〉 進路実現に向け、充実した高校生活。</p> <p>〈保護者〉 安全・安心で師弟同行が感じられる充実した学習環境。</p> <p>〈地域〉 学校の専門知識や施設の提供による地域の活性化。</p>	
	<p>連携する相手からの要望・期待</p> <p>〈家庭〉 連携・協力するにあたって、学校の現状や課題の共有。</p> <p>〈中学校〉 高校生活や進路状況等、情報の提供。</p> <p>〈地域〉 地域の活性化のための若い力の提供。</p>	<p>連携する相手への要望・期待</p> <p>〈家庭〉 本校教育方針への理解と協力、共に育てるための信頼と連携。</p> <p>〈中学校〉 効果的な指導をするための生徒の情報共有。</p> <p>〈地域〉 本校教育活動への理解、共に育てるための信頼と連携。</p>
(2) 連携する相手と連携するうえでの要望・期待		

<p>(3) 前年度の学校関係者評価等</p>	<p>○部分ではうまくいっていないことがあるかもしれないが、今のいなべ総合学園の改革方針は全体最適でうまくいっていると思う。自信をもって今の方向性をもち進めていただきたい。</p> <p>○三重県の教育振興ビジョンや教育施策大綱にもあるように、大切なことは「自己実現と社会の発展に貢献できる力の育成」だと考えます。そのことを考えると、改革方針のなかで、社会の発展に貢献できる力の育成をもう少し入れてはどうかと思います。具体的には、キャリア教育の部分で扱う課題に、現代の課題（少子高齢化、環境、経済の二極化、地方創生、参政権、グローバル化）に向けて、若者らしい課題意識をたかめることが大切だと思います。</p> <p>○各取り組みともきめ細やかな指導要綱のもと行われていて先生方のご苦勞に敬意を表します。</p> <p>○いなべ総合学園高校が生徒からも保護者からも総じて高い満足度が得られていることは学校の誇りと考えています。</p> <p>○特別支援教育の理論なしに教育はできない。教員研修を深めてほしい。</p> <p>○学校から一步外へでると道一杯に広がって歩いている様子を見る。校内だけできるのではなく、校外でも自律ある行動がとれるキラッと光るものを教えてほしい。</p> <p>○基本的に生徒の元気ときちんとした挨拶は素晴らしいと感じた。しかし、学力の格差も否めないものがあり、1年次からの基礎学力向上に向けた指導が必要ではないか。進学課外「いなべ特進塾」はよいと思うが、部活動との両立が困難であれば、保護者と生徒を交えて慎重に判断をしてもらう機会を設けることが必要である。・全ての項目に数値目標を明確化し達成度を評価する必要がある。</p> <p>○校内 WIFI 環境を整備し、進学・就職指導内容など生徒に必要な情報を自由にみられる eラーニング的なサイトを HP 内に開き(個別アクセスパス設定)アクセス状況から指導体制をととのえてみてはどうか。</p>
<p>(4) 現状と課題</p>	<p>○多様な生徒のニーズに対応し130科目以上の授業を開設していますが、きめ細かい学習指導を通してさらに生徒の学力向上を目指すとともに、生徒の学習習慣の確立や学習意欲の向上に向けて引き続き着実な取り組みが求められています。</p> <p>○「産業社会と人間」、「I V Yタイム」等の授業を通してキャリア教育を体系的に進め、生徒自らの主体的な進路選択を実現していますが、近年の厳しい社会情勢や環境の変化に対応できるよう、情報の共有化とガイダンス機能の強化など個々の生徒支援体制を確立する必要があります。</p> <p>○明るく挨拶を交わせる生徒が多いなかで、基本的な生活習慣や規範意識が弱い生徒も見受けられ、保護者・地域との連携のもとに全職員で粘り強く指導するとともに、幅広い分野で積極的に人権教育を進める必要があります。</p> <p>○恵まれた設備のもと、生徒の健全育成と学校活性化に大きな役割を果たす部活動は、各部とも様々な場面で活躍しています。さらなる活性化を目指します。</p>
	<p>○北勢地域唯一の総合学科高校として15年間歩んできた成果を踏まえ、本校独自の学びのシステムについて検証し、一段の飛躍を目指す必要があります。</p> <p>○地域に開かれた学校として公開講座を開催しています。授業公開など今後も幅広い活動を通じて地域の期待に応えていく必要があります。</p>

3 中長期的な重点目標

教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ○多様な個性や進路希望を持つ生徒一人一人の自己実現のために、総合学科の特性を生かしたきめ細かい学習指導を行い、生徒の学習習慣の確立と学力の向上に向けて着実な取り組みを行います。 ○生徒一人一人の基本的な生活習慣や規範意識のより一層の確立を目指して、保護者・地域との連携のもと、全職員で粘り強く指導を実施していきます。 ○生徒の健全育成にむけて、運動部・文化部・生徒会活動の一層の活性化を図るとともに、自ら主体的で健康な生活ができる力やものを大切にする心の育成を図ります。
学校運営等	<ul style="list-style-type: none"> ○北勢地域唯一の総合学科高校として、新教育課程のもと一段の飛躍を目指すとともに、学校経営の改善を通じて組織力の向上に努め、常に地域に開かれた学校として、積極的に地域の生涯学習の拠点としての役割を果たします。 ○防災教育を充実し安全・安心な学校を目指すと共に、教職員が働きやすい職場を目指し改善を図ります。

4 本年度の行動計画と評価

(1) 教育活動

教育活動に関する項目は、児童生徒を対象としたものとするのが望ましい。

(例)「教育課程・学習指導」「キャリア教育(進路指導)」「生徒指導」「保健管理」など
また、評価項目・指標等を検討する際の視点は、学校の実態に応じて設定する。

【活動指標について】取組・活動の具体的な活動量や活動実績を指標にします。

【成果指標について】取組・活動による具体的な効果や成果等を指標にします。

【備考欄について】「※」: 定期的に進捗を管理する取組 「◎」: 最重要取組

項目	取組内容・指標	結果	備考
学習指導	<p>【1年次】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習習慣の確立に努め、提出物の徹底と期限を守らせます。 ○学習環境の整備に努め、生徒の学習意欲の向上を図ります。 ○能力に応じた幅広い指導の工夫を行い、学力の向上を図ります。 <p>【2年次】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習習慣の確立に努め、提出物の徹底と期限を守らせます。 ○能力に応じた幅広い指導の工夫に努め、学習意欲と学力の向上に向けた指導を行います。 ○進学を希望する生徒の集団作り(20名程度)といなべ特進塾の充実を図ります。 ○学習環境の雰囲気作りと整備に努めます。 <p>【3年次】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習習慣の確立に努め、提出物の徹底と期限を守らせます。 ○就職向けの一般教養の力をつけさせるため、問題集「サクセス」に取り組みさせます。 ○夏期課外や平日課外「特進塾」の受講を促し、進学に向けた学力向上を図ります。 	<p>【1年次】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教科との連携を密にとり、指導を進めてきました。 ○後期は特進塾(放課後課外)中心に学習意欲の向上に努めてきました。 ○自習室の利用など更に自主的な学習も促していきます。 <p>【2年次】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習習慣は生徒間の差が大きくなり、今後も指導が必要です。提出物については概ねできました。 ○上位層の生徒に対しては概ねできましたが、中・下位層に対しては指導がさらに必要です。 ○ほぼ達成できました。 ○授業といなべ特進塾を中心に行っています。自習室の利用者数増加が課題。 <p>【3年次】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○概ね良好でした。 ○「サクセス」は9月まででしたが、就職希望者には特に徹底しました。 ○特進塾は9講座開講し、述べ54人が受 	

	<p>○能力に応じた幅広い指導の工夫を行います。</p> <p>【進路】</p> <p>○日々の授業を大切に、定期考査や実力テストにむけて計画的に学習できるように指導します。</p> <p>○いなべ特進塾や課外授業・小論文対策・就職試験対策・推薦問題対策や一般入試問題対策などを年次進路係と連携して実施します。また、3年次特編授業時には一般入試希望者に特別授業を展開します。</p> <p>【教務】</p> <p>○生徒一人ひとりの学力の伸長を図ります。上位層・下位層の引き上げを重点的に行う方法を研究します。</p> <p>○授業の創意工夫と改善に努め、きめ細かい授業展開を推進します。家庭学習の強化など教職員間の情報共有を図り、一つ上を目指した生徒の進路希望実現に向けて授業改善に努めます。</p> <p>○「産業社会と人間」や「IVY タイム(総合的学習時間)」におけるキャリア教育を通して進路希望の実現を図ります。</p>	<p>講しました。夏休み課外は24講座開講し、述べ243人が受講しました。</p> <p>○英語など一部の講座で習熟度別に編成しました。</p> <p>【進路】</p> <p>年次・教科と協力しながら進め、生徒の希望に応じた個別指導や資料提供を行いました。一般入試対策として別室での学習や課外授業で学力向上に努めました。</p> <p>【教務】</p> <p>各教科の学力伸長の取組現状を把握し、さらなる授業展開の工夫(アクティブラーニングの導入など)をしました。</p> <p>年間計画に基づき展開できています。</p>	◎
項目	取組内容・指標	結果	備考
進路指導	<p>【1年次】</p> <p>○「産業社会と人間」の授業を効果的に活用し、進路意識を高め、早期に目標を確立させます。</p> <p>○面談を充実させ、進路実現のために有効な科目選択・登録ができるように指導します</p> <p>【2年次】</p> <p>○「IVYタイムⅠ」の授業を効果的に活用します。</p> <p>○進路決定に関わる様々な機会を設けることにより進路意識を高め、目標を持たせます。</p> <p>○科目登録と進路選択にシラバス(講座案内)を活用します。</p> <p>○進路ナビ(進路資料)等を活用しながら、面談を手厚く行います。</p> <p>【3年次】</p> <p>○個々の生徒の進路実現に向けて、進路指導部との連携を図ります。</p> <p>○チューターによる個人面談を通じて、個々の生徒にていねいに対応します。</p> <p>○進路ナビを活用しながら進路意識を高め、具体的な目標を持たせます。</p>	<p>【1年次】</p> <p>○産社の時間を活用し面談を充実させ、科目登録が終了。</p> <p>○登録(短期的な目標設定)後も、社会人講話、先輩講話などを通して「働く」「社会」など、長期的な目標を考える機会をたくさん持つことが出来ました。</p> <p>【2年次】</p> <p>○効果的に活用できました。</p> <p>○面談やIVYタイムⅠの授業で行いました。進路別説明会・オープンキャンパス等の参加も促しました。</p> <p>○十分活用できました。</p> <p>○手厚く行うことができました。</p> <p>【3年次】</p> <p>○就職指導・進学指導ともに進路指導部との連携を図り、指導しました。国公立大など一部の生徒については、卒業後も指導を継続します。</p> <p>○前期3回のチューター面談などで、個々の生徒に対応しました。</p> <p>○校内や校外での説明会、企業見学・</p>	

	<p>【進路】</p> <p>○進路ガイダンス・保護者会等を通して、生徒保護者との連携を図ります。</p> <p>○キャリアと連携して社会人講話などガイダンスの質を高め、科目登録に関する情報を明確にします。</p> <p>○進学に関しては基礎学力に基づく一般入試までを見通した受験を指導し、国公立大延べ15名以上受験、合格10名以上を目指します。</p> <p>○就職に関しては挨拶とマナー・服装に気をつけ、コミュニケーション能力と基礎学力を身につけさせ、特に面接指導の充実を図り、不況下でも学推内定100%を目指します。</p>	<p>O.C.などへの積極的参加を促し、具体的な進路希望を意識させました。</p> <p>【進路】</p> <p>○各年次で保護者会を実施し、情報提供に努めました。</p> <p>○科目登録では、全体説明や個別相談で進路決定の一助になるよう指導しました。</p> <p>○進学合格者数：私立大学109 短大 32 看護専門学校7 専門学校 69 国公立大学には5名 11校出願します。(推薦2校を含む)</p> <p>○日常の挨拶、入室時のマナー、面接指導を行いました。就職希望者 87 名 内定 86 名 (公務員 2 名を含む。)</p>	◎ ◎
項目	取組内容・指標	結果	備考
生徒指導	<p>【1年次】</p> <p>○基本的な生活習慣の確立に努め、ルールや時間を守る意識を高めさせます。(挨拶の励行、5分前集合、学校への連絡、適切な服装等。)</p> <p>○生徒情報の積極的な把握に努め、教員間で情報共有と連携を密に行います。</p> <p>○面談やHR活動で生徒とのコミュニケーションを心がけ、生徒理解に努めます。</p> <p>【2年次】</p> <p>○基本的な生活習慣の確立に努め(遅刻・欠席を減らす)、ルール・時間を守る意識を高めさせます。(5分前集合の徹底等)</p> <p>○服装指導の徹底と、あいさつの励行に努めます。</p> <p>○生徒情報の積極的な把握と教員間の情報共有の徹底を図ります。</p> <p>○人権的な視点に立って生徒を理解することを心がけます。</p> <p>○面談やHR活動で生徒とのコミュニケーションを心がけます。</p> <p>【3年次】</p> <p>○基本的な生活習慣の確立に努め、ルールや時間を守る意識を高めさせます。</p> <p>○頭髪服装指導の徹底と、あいさつの励行に努めます。</p> <p>○個々の生徒の教員間での情報共有を、年次会などを通じて徹底します。</p> <p>○面談やHR活動で生徒とのコミュニケーションを心がけます。</p>	<p>【1年次】</p> <p>○基本的な規則の遵守は概ねできています。</p> <p>○今後も分掌や教科との情報共有を密にして生徒理解に努め、細やかな指導を継続していきます。</p> <p>○生徒ひとりひとりに目が行き届く丁寧な指導、安全指導にも努めていきます。</p> <p>【2年次】</p> <p>○概ねできましたが、今後も基本的な生活習慣の確立を目指します。</p> <p>○服装について徹底できていない点があるので、今後も指導が必要です。</p> <p>○概ね実践することができました。</p> <p>○概ね実践することができました。</p> <p>○概ね実践することができました。</p> <p>【3年次】</p> <p>○小さなルール違反はありましたが、基本的な生活習慣や時間を守る意識は良好でした。</p> <p>○概ね良好でした。</p> <p>○月曜の定例年次会(年間20回以上実施)ではチューター間の生徒の情報共有を図りました。</p> <p>○前期は面談を3回実施、後期はLHRなどを活用して生徒とのコミュニケーションを図りました。</p>	

<p>【生徒指導】 生徒一人ひとりの基本的な生活習慣や規範意識の一層の確立とともに、安心・安全な学校環境づくりを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全教職員の指導により、生徒一人一人の基本的な生活習慣の確立に努め、社会人としての常識を身につけさせます。 ○ 学校や社会のルールを遵守させ、規範意識の確立を目指します。集会での講話、通信等の発行を行います。 ○ 学校生活調査やいじめアンケート等を通じて情報を収集し、その分析と対応を適切に行います。 ○ 各年次・人権教育推進委員会・特別支援委員会・教育相談係との連携・協力体制を強化します。 ○ 問題行動をとった生徒への細やかな対応を適切に行います。 ○ 生徒会(特別活動部)との連携を強化し、生徒目線での学校改革を進めます。 <p>【保健環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 定期的に保健通信を発行し、健康を守るための知識を指導します。 ○ 喫煙やドラッグ、薬物、STD、HIV について課題研究を行い、つたわかば祭(文化祭)で展示発表をし、問題意識を高めます。 ○ 学年やチューターと協力して、ゴミの分別への啓発活動を行い、その習慣を身につけさせます。 ○ 保健環境委員会活動を通じて環境美化の活性化を図ります。 ○ 日常の積極的な清掃活動の推進を図ります。 <p>【進路】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 授業の始業時や進路指導室など職員室の入室の際、挨拶やマナーを指導し、制服の正しい着用を徹底させます。 ○ 3年の進路用個人写真撮影は3年次・生徒指導部と協力して生徒を指導します。 <p>【特別活動】 生徒の自主性・自治能力をより高めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒会役員自発的な活動を促します。 ○ 生徒会を模範的な組織として意識、機能させます。 ○ 代議員の機能的活用と、クラスへの徹底を強めます。 ○ 生徒への情報伝達を緊密かつ迅速に行います。 	<p>【生徒指導】 以下のような取り組みを継続中</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全校集会での講話、登校指導、昇降口指導等により、基本的な生活習慣に関わる指導や挨拶・身だしなみ指導も強化。 ○ 「生指だより」、全校集会等を活用し、生徒の自覚を促す指導を心がけています。 ○ 9月に行ったいじめアンケートで得た情報に関しては、各年次・部顧問等と連携を密にとり適切に対応しました。 ○ 2月中旬に1,2年次を対象に学校生活調査を実施し、生徒の実態把握に努めています。 ○ 特にカウンセラーとは定期的に協議して生徒の状況について共通理解を図りました。また、問題行動を起こした生徒だけでなく、特別支援に関わる生徒についても生徒指導部・年次・分掌と連携を今後も図り、多角的アプローチをしていきます。 ○ 教職員間の情報共有・共通指導と事後指導等により、生徒が指導を通じて成長できるよう今後も配慮していきます。 ○ 何度も生徒会と校則・文化祭等様々な問題で協議してきました。今後も生徒を活かす姿勢で生徒会との連携を深めていきます。 <p>【保健環境】 計画通り、養護教諭による保健通信を発刊しています。</p> <p>各クラスの保健委員による喫煙、薬物、STDのつたわかば祭の展示に追加して飲酒問題に取り組んでいます。特に飲酒運転について研究し発表しました。</p> <p>ゴミの分別の啓発活動を実施しています。</p> <p>【進路】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 入室時常に、挨拶、マナー、服装を指導しています。(現在も継続中) ○ 5月に無事終了しました。 <p>【特別活動】 生徒が中心となり、体育大会では実施種目を改善し、つたわかば祭では異装についてのルールを改定した。</p> <p>朝の挨拶運動の実施、防犯意識向上のための標語作成を行った。</p> <p>コート自由化の試行やレクリエーション大会に</p>
---	---

	○生徒会行事を通じて、自己はもちろん他者も含め高め合っていけるように意識させます。	むけて代議員との連携を行った。	
改善課題			
<p>・学習指導については、学力向上を図るため、学習習慣の確立や学習意欲の向上に向けた取組が必要です。年次と教科が連携し宿題や課題を積極的に課す等の取組が進められていますが、本校における「平成28年度生徒の学習調査」によると、毎日予習復習していると答えた生徒は15%と伸び悩んでいるのが現状です。今後も生徒の興味関心を引き出す魅力ある授業づくりなど、効果的な取組について検討・実践が必要です。</p> <p>・進路指導については、進路指導部と年次の連携のもと進学・就職ともに成果を上げています。今後も引き続き「産業社会と人間」「IVY タイム I」などを有効に活用し、生徒の進路意識の向上を図る取組が必要です。</p> <p>・生徒指導については、生徒指導部を中心に基本的な生活習慣や規範意識の確立、安心・安全な環境づくりを目指し、講話や通信発行などを行いより成果を上げています。今後も引き続き、全職員で粘り強い指導が必要です。</p>			

(2) 学校運営等

学校運営等に関する項目は、教職員や施設等を対象としたものとするのが望ましい。

(例)「組織運営」「研修(資質向上の取組)」「情報提供」「保護者・地域住民等との連携」など
また、評価項目・指標等を検討する際の視点は、学校の実態に応じて設定する。

【活動指標について】取組・活動の具体的な活動量や活動実績を指標にします。

【成果指標について】取組・活動による具体的な効果や成果等を指標にします。

【備考欄について】「※」: 定期的に進捗を管理する取組 「◎」: 最重点取組

項目	取組内容・指標	結果	備考
開かれた学校づくり	<p>【1年次】</p> <p>○科目登録に向けた保護者会を6月に実施します。</p> <p>○学年通信を定期的に発行します。</p> <p>○チューターを通じ、保護者との連携と連絡を密にします。</p> <p>【2年次】</p> <p>○学年通信を定期的に発行し、学校の様子を保護者にも知らせます。</p> <p>○チューター等を通じた保護者との連携・連絡を密にします。</p> <p>【3年次】</p> <p>○学年通信を定期的に発行します。</p> <p>○チューターと保護者との連携・連絡を密にします。</p> <p>【進路】</p> <p>○保護者説明会への参加者数8割以上を目指し、進路情報の公開を行い、生徒と保護者の意見が一致するよう努力します。また、進路指導室も保護者が利用できるよう案内します。</p> <p>【総務】</p> <p>学校への理解と信頼を深めるため、保護者・地域に向</p>	<p>【1年次】</p> <p>○年次に限らず、顧問・教科担当・分掌など、生徒に関わる教員で協力、対応してきました。</p> <p>○4月・7月・10月12月に学年通信を発行しました。</p> <p>○今後も保護者に様々な機会を利用して情報を伝え、理解と協力をお願いしていきます。</p> <p>【2年次】</p> <p>○定期的に発行し、保護者にも学校の様子を紹介しました。</p> <p>○概ね実践できました。</p> <p>【3年次】</p> <p>○学年通信を月1回・計10回発行。</p> <p>○保護者とていねいに対応しました。</p> <p>【進路】</p> <p>保護者会で情報提供を行ってきました。保護者が進路室へ来校しての相談や、電話による相談も数件ありましたが、丁寧に対応</p>	◎

	<p>けて積極的な情報発信に努めます。</p> <p>○ホームページ、学校案内、ポスター、IVY通信の内容を充実させて活用します。</p> <p>○絆ネットを活用し、保護者に学校行事予定や緊急連絡を発信し情報を公開します。</p> <p>○夏季学校見学会の参加者数を例年通り800人以上になるように努め、本校について知ってもらいます。また、アンケートをとり学校見学会の効果を確認します。</p> <p>○秋季学校説明会で模擬授業を取り入れ、中学生の本校への関心を高めます。</p> <p>○図書館の一般公開を行います。</p> <p>【特別活動】 財務処理をより詳細に、適切に運用、管理します。</p> <p>○一覧作成や中間決算等は達成できたことから、より正式な処理方法に高めます。(決算書の通し番号を明記していく)</p> <p>○特別会計を公正明大に活用していきます。</p> <p>【保健環境】 ○4～7月に3年次、9～12月に1年次、1～3月に2年次によって、学校周辺の校外清掃を行います。</p>	<p>しました。</p> <p>【総務】 ○ホームページでは、学校行事や部活動結果、学校見学会や学校説明会の案内など随時掲載しました。甲子園のページを特設しました。</p> <p>○学校案内のための中学校訪問のエリアを四日市市中部地区まで広げました。</p> <p>○絆ネットで月間行事予定を保護者と生徒に発信しました。甲子園出場を機に登録者数を増やしました。</p> <p>○学校見学会942名、学校説明会568名の参加があり、アンケートの結果も好評でした。また FM いなべで学校説明会の様子を紹介しました。</p> <p>○中学校 PTA や中学生からの学校見学の依頼を受け入れました。</p> <p>○4月から現在までの貸出のあった一般利用者は3名です。その他に館内閲覧のみの一般利用者が2名でした。</p> <p>【特別活動】 決算に向けて、適切な会計処理を行っています。</p> <p>【保健環境】 LHR での清掃活動を実施しました。</p>	
項目	取組内容・指標	結果	備考
学校経営改革等	<p>【進路】 ○北勢地区唯一の総合学科高校として、新学習指導要領に合わせた新しい教育課程の編成にむけた大学入試に関する情報収集に努力します。また、新テストに向けた研究と準備を進めます。</p> <p>【総務】 様々な危機に対応できる体制の強化に努め、安心・安全な学校作りに努めます。</p> <p>○緊急地震速報を確認し、第一次避難から第二次避難を適切に行います。</p> <p>各年次や各分掌との連携を密にし、学校行事が速やかにかつ円滑に行えるよう努めます。</p> <p>【教務】 ○校内ネットワークの管理に努め、新統一校務システムへの移行準備を検討します。</p> <p>【保健環境】 ○生徒がいつも安心して来室でき、心身ともに休むこ</p>	<p>【進路】 説明会に参加し、職員との情報共有に努めています。全職員に向けた情報提供は次年度以降の課題です。</p> <p>【総務】 ○地震を想定した避難訓練で、第一時避難と第二次避難を行いました。</p> <p>○台風や寒波の接近時に、生徒に安全上の指導を徹底しました。また、休校などの緊急連絡で絆ネットを活用しました。</p> <p>○3年次生のため、1月に三里駅行の臨時バスを増便しました。</p> <p>○常に他の年次・分掌との情報交換や意見の調整をはかり、学校行事が円滑に行われるように努めました。</p> <p>【教務】 ネットワークは問題なく稼働しています。新</p>	

	<p>とのできる保健室を目指します。</p> <p>○悩みのある生徒を教育相談につなぎ、広く相談室の利用を図ります。</p> <p>【その他】</p> <p>○新たな教育課題に対応できるよう教職員の研修を充実します。(年2回)</p> <p>○地域開放講座「学びのプラザ」を年間通じて開講し、受講者数の増加を目指します。</p> <p>○会議の効率化等を図るとともに、総勤務時間の縮減化に向けて、様々な場で検討し改善点を見いだします。</p>	<p>システムの研修も行われました。</p> <p>【保健環境】</p> <p>アレルギーの生徒について対応しました。アナフィラキシーの症状に対応処する為に、該当する生徒に関係する教員で会議をし、保護者了解のもと全職員に情報共有を求めた。</p> <p>【その他】</p> <p>○教育相談、人権教育等の教職員研修を予定しています。</p> <p>○「学びのプラザ」は、エクセル入門を6月28日、7月5・12・19日、和洋菓子作りを11月10日、シルクスクリーン入門を11月26日、バードウォッチングを12月11日に開講しました。</p> <p>○引き続き取り組んでいきます。</p>	◎
--	--	--	---

改善課題

開かれた学校づくりについて

- ・ホームページについて、当初の計画通り進まず、今後は最新の情報を提供できるように努めます。
- ・台風や大雪などの緊急連絡で、あらためて絆ネットの存在意義を確認できました。今後は登録者数を100%に近づけるよう工夫します。
- ・学校見学会、学校説明会での参加者アンケートにおいて指摘された改善点について、できることから改善していきます。中学生人口が減少する中で、いなべ総合学園の魅力を中学生に十分に伝えていけるよう、様々な角度から取り組んでいきます。

学校経営改革について

- ・高大接続に伴う「評価テスト」「学力テスト」について、進路実現・学習支援の観点から職員に対して新たな情報の共有を引き続き行います。
- ・教育課題に係る現職教育の充実について、引き続き取り組んでいきます。
- ・総勤務時間の縮減に向けて、会議の効率化など改善に向けて積極的に検討していきます。

5 学校関係者評価

<p>明らかになった改善課題と次への取組方向</p>	<p>学校は、生徒に関わる色々な面で、きめ細かな対応をしている。今後も継続して取り組んでほしい。以下のことに尚一層の尽力をお願いしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・膨大な仕事によく取組んでいる。無理をしない様、取組の優先順位を大切にしてほしい。 ・生徒が社会の変化に対応できる様、学力の向上や社会性の育成に一層尽力してほしい。 ・生徒の校外の態度は好評価、今後も各経験から人間関係力の育成に尽力してほしい。 ・生徒がわからないことを聞ける、積極的な態度の育成に尽力してほしい。 ・危機管理や緊急時対応等、今後も一層意識づけ、体制づくりに尽力してほしい。
----------------------------	--

6 次年度に向けた改善策

<p>教育活動についての改善策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習習慣の確立や学習意欲の向上に向け、引き続き、生徒の興味関心を引き出す魅力ある授業づくりに積極的に取り組んでいきます。 ・基本的な生活習慣や規範意識の確立など社会性の育成に向け、保護者、地域と連携し、全職員で粘り強い指導を行うなど、今後一層、取り組んでいきます。
---------------------	--

	<ul style="list-style-type: none">・共に支え合うために必要な、人間関係力の育成に向け、部活動や学校行事など体験学習の充実に積極的に取り組んでいきます。・命を大切にし、生きぬく力の育成に向け、危機管理能力や緊急時対応の育成に、意欲的に取り組んでいきます。
学校運営についての改善策	<ul style="list-style-type: none">・学校の魅力をホームページ等、様々な角度から情報発信し、本校の教育活動への理解者を増やすため、積極的に取り組んでいきます。・教育課題等について職員全員と共有し、その課題解決に向け、現職教育（校内研修）の充実など積極的に取り組んでいきます。・総勤務時間の縮減に向け、会議の効率化など、その改善に対し具体的に取り組んでいきます。